

# 2023年度 第1回 公立大学法人埼玉県立大学教育研究審議会 議事録

## 1 承認日

2023年4月10日(月)

## 2 開催方法

WEB 会議

## 3 参加者

星議長、磯田委員、伊藤委員、林委員、金村委員、常盤委員、東委員、濱口委員、田中委員、國澤委員、山崎委員、久保田委員、河村委員、廣渡委員、柳澤委員  
オブザーバー参加:延原情報センター所長、田口地域産学連携センター所長

## 4 事務局

福田副局長、高柳調整幹兼総務担当部長、濱口財務担当部長、酒井施設管理担当部長、小原教務・入試担当部長、今村学生・就職支援担当部長、関根研究・地域産学連携担当部長、山口企画・情報担当部長、小寺教務・入試担当課長

## 5 議事概要

### 【議事録確認】

議長から前回の議事録が提示され、内容について確認された。

### 【審議事項】

#### (1)教員人事委員会委員の指名等について

資料に基づき、福田副局長から説明がなされ、案のとおり承認された。

#### (2)名誉教授の推薦について

資料に基づき、星学長から説明がなされ、案のとおり承認された。

- 名誉教授の一覧を HP で公表することはできないか。名誉なことなので、ぜひ検討していただきたい。  
⇒ どのような形で掲載するか、情報を整理し、検討を行う。
- 名誉教授は期限が無いので、お亡くなりになった方をどう公表するかについても、併せて検討をお願いしたい。

#### (3)埼玉県立大学情報図書委員会規程の改正について

資料に基づき、山口企画・情報担当部長から説明がなされ、案のとおり承認された。

## 【報告事項】

### (1)客員教授の称号付与について

資料に基づき、星学長から報告された。

### (2)卒業式・入学式の結果報告について

資料に基づき、常盤学生支援センター長から報告された。

### (3)2022年度国家試験の結果について

資料に基づき、常盤学生支援センター長から報告された。

### (4)2023年度入試結果の概要について

資料に基づき、小原教務・入試担当部長から報告された。

- 入試結果について、昨年度より県内出身率が若干下がっているが、何か理由があるか。  
⇒ 入試全体の4割を占める推薦入試は主に県内在住者が受験するもので、全体の県内出身率に大きく影響するのは一般入試の受験者となる。その一般入試で県外出身者が多かった。補足として、出願資格の関係で推薦入学者でも県外出身者がおり、それが今年度は昨年度より少し多かったことも影響している。

### (5)不正行為防止計画の2022年度実施結果について

資料に基づき、関根研究・地域産学連携担当部長から報告された。

### (6)センター組織のあり方検討プロジェクトチーム 中間とりまとめについて

資料に基づき、伊藤副学長から報告された。

- センターが本務である教員の業績評価に触れられているが、学科が本務でセンターが兼務である教員の業績評価について、センター長はどのように関わっていけば良いのか。センター所員としての活動が業績評価に反映される仕組みにしていきたい。  
⇒ 現行どおり、学科が本務である教員は学科長が評価を行うものであり、センター所員としての活動は、他の委員会と同じような扱いで評価の対象となっている。
- 学科選出ではなく、センターに貢献できる能力・経験を持った教員が所員となっているので、検討をお願いしたい。  
⇒ 検討課題とする。

## 【その他】

- 学生が病気や事故等で亡くなった際、学籍上は除籍という扱いになるが、他大学の中には当該学生が卒業する予定であった年度に卒業証書をご遺族に発行する等の取り組みを行っているところがある。本学でもそのような対応を検討していきたい。  
⇒ 時間をいただき検討する。